

アルカス☆塩釜☆SNS実態調査（H26年度） 調査結果

塩竈市教育委員会学校教育課

I 調査の概要

1 調査の目的

アルカス☆塩釜☆SNS実態調査アンケートにより、市内小中学生の実態調査を行い、児童生徒が置かれている状況を把握するもの。

2 調査時点 平成26年10月

3 調査の対象 市内小学校7校 中学校5校

小1	小2	小3	小4	小5	小6	小計	中1	中2	中3	中計	全体
363	410	402	401	455	427	2,458	392	462	410	1,264	3,722人

4 調査内容

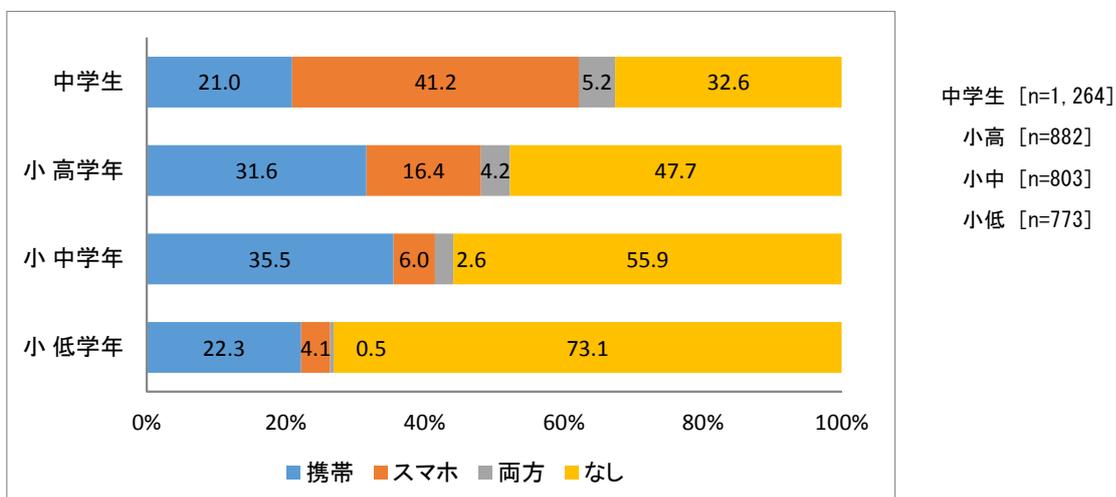
①端末の所有状況 ②PCでのネット利用状況 ③端末利用上のルール
④端末使用上で気を付けていること ⑤実際にあったトラブルや困りごと

⑥SNSの利用状況 ⑦SNSの利用に関する家族の認知 ⑧SNSの利用端末
⑨現在利用している主なSNS ⑩SNSの利用時間 ⑪SNSの利用目的
⑫SNSへの書き込み頻度 ⑬ネットで知り合った人に実際に会った経験
※小学1～4年生の調査は、①及び②のみ

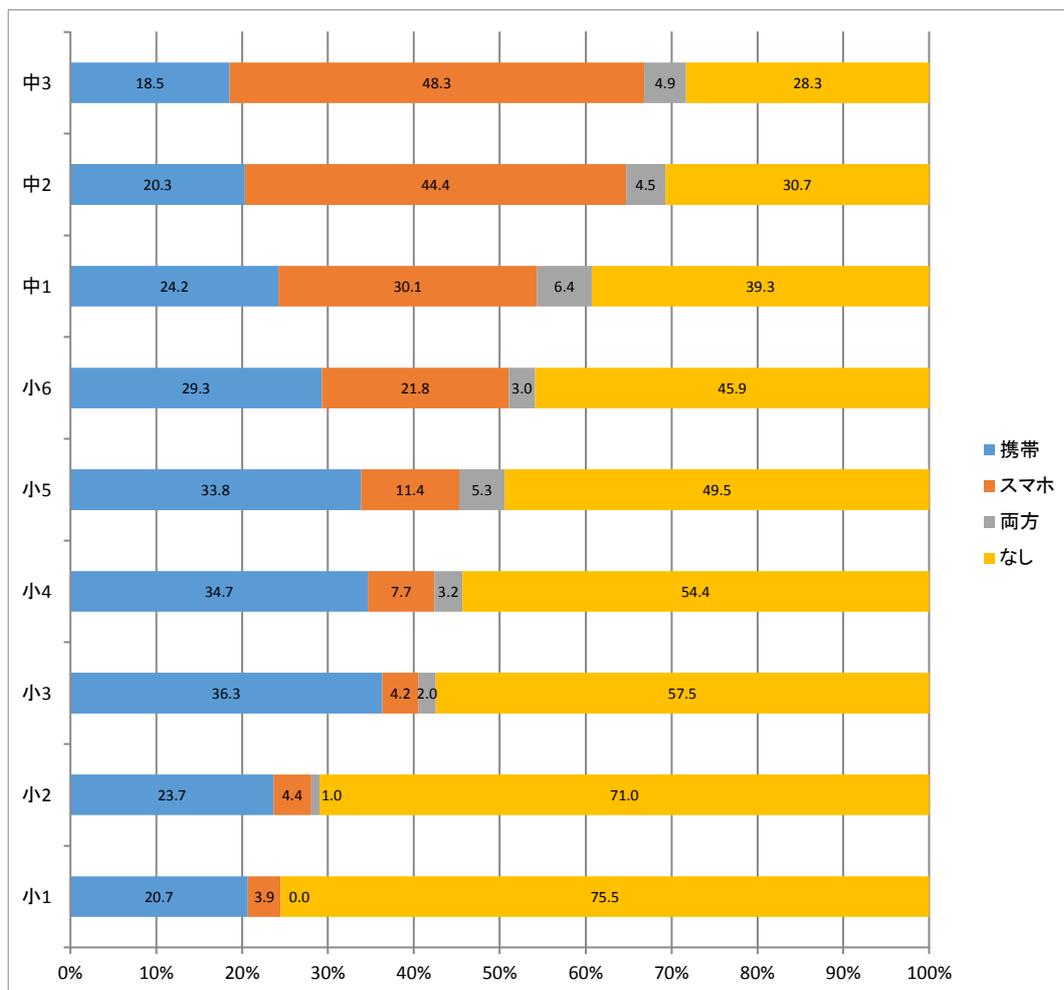
II 調査結果

【① 端末の所有状況】

- ・携帯電話保有率 小学生高学年31.6%，中学生21%
- ・スマホ保有率 小学生高学年16.4%，中学生41.2%
- ・小中学生のスマホの保有率は、小学生では、低学年，中学年，高学年とも1割未満となっているが、中学生では4割を超えている。
- ・小学5年生を境に端末の所持率が5割を超えていく。中学生では6割から7割を超える生徒が端末を所持している。



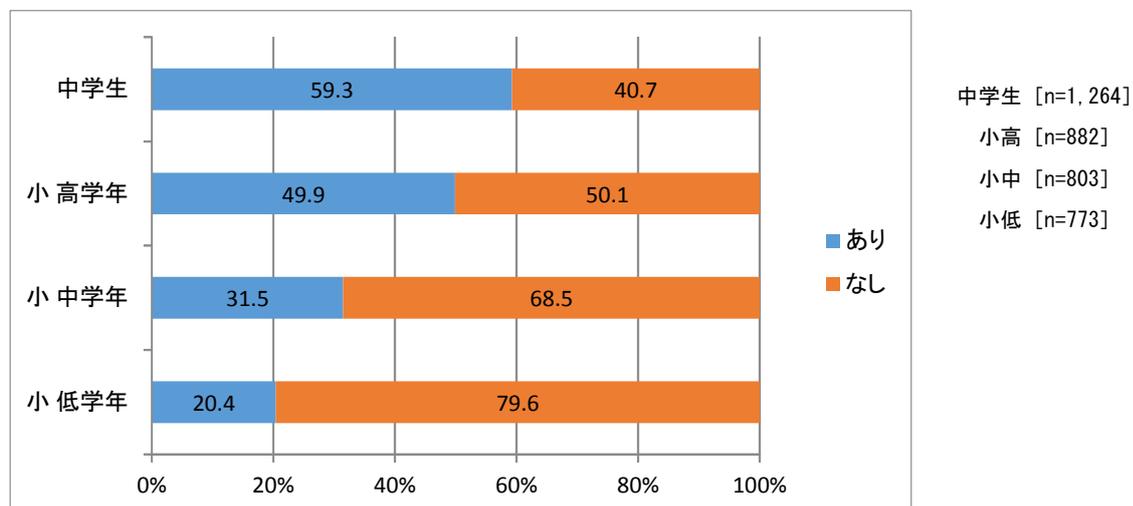
【学年別割合】



小1 [n=363] 小2 [n=410] 小3 [n=402] 小4 [n=401] 小5 [n=455] 小6 [n=427]
 中1 [n=392] 中2 [n=462] 中3 [n=410]

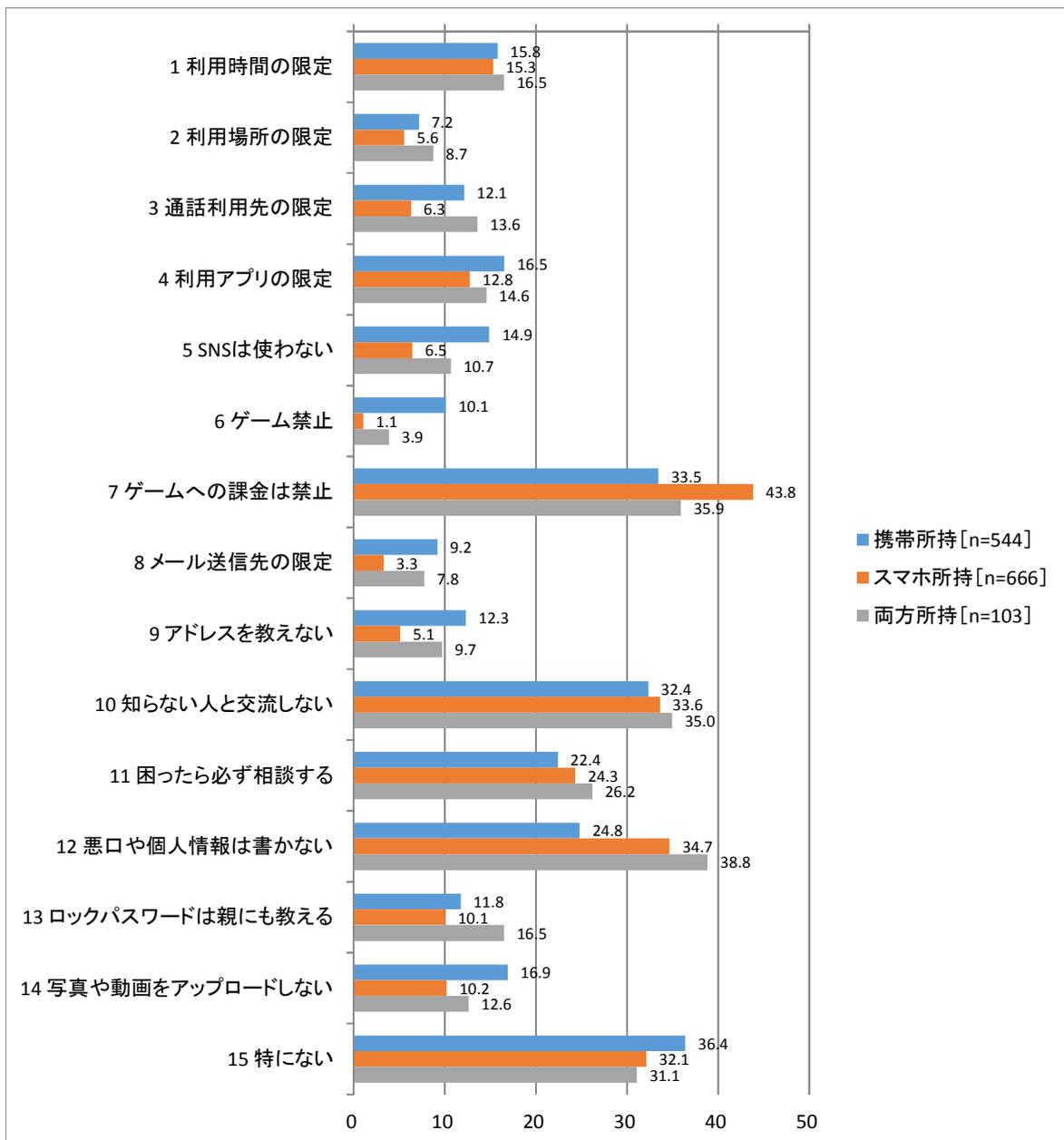
【② PCでのネット利用状況】

・家庭におけるPCでのネット利用については小学生高学年で半数の児童が、中学生では、およそ6割の生徒が使用している。



【③ 家庭内で携帯やスマホ、PCを利用する上でのルール【複数回答】】

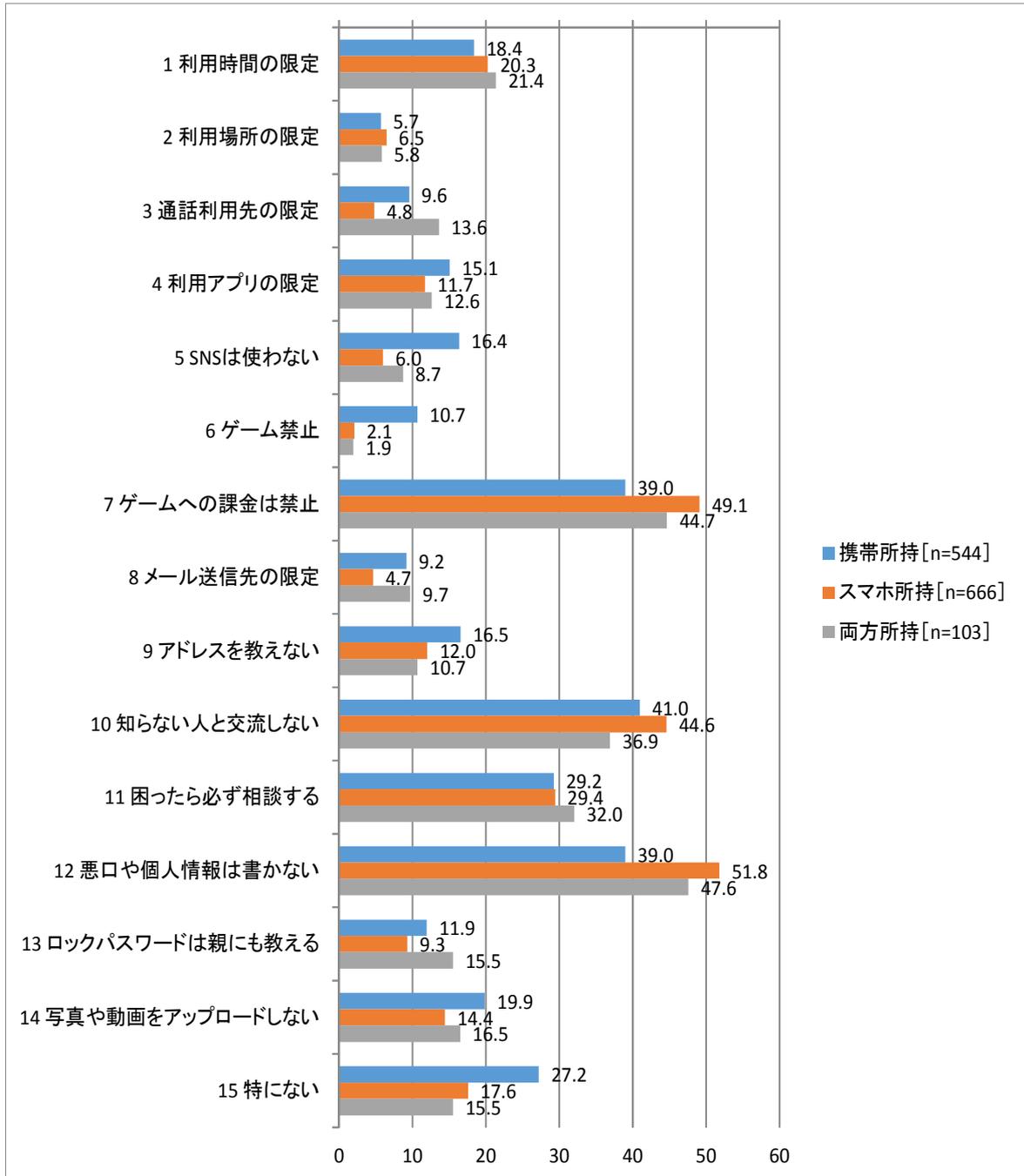
- ・最も多いルールは、スマホ所持における「ゲームへの課金を禁止する」で43.8%である。
- ・「悪口や個人情報は書かない」「知らない人と交流しない」「困ったら必ず相談する」といったルールが3割程度である。
- ・「特にない」も3割を超えている。
- ・その他の意見としては次のようなもの。
 - ・土日やる時は親が居る時にやる
 - ・電話は使用しない
 - ・メールはしない
 - ・決まったところしか使わない
 - ・ロックをかけない
 - ・勝手にインストールしない
 - ・連絡にしか使わない
 - ・調べ物以外は使わない
 - ・インターネット以外使わない
 - ・勉強中は電源を切って親に預ける



※グラフ中の数字は%

【④ 使用上気を付けていること【複数回答】】

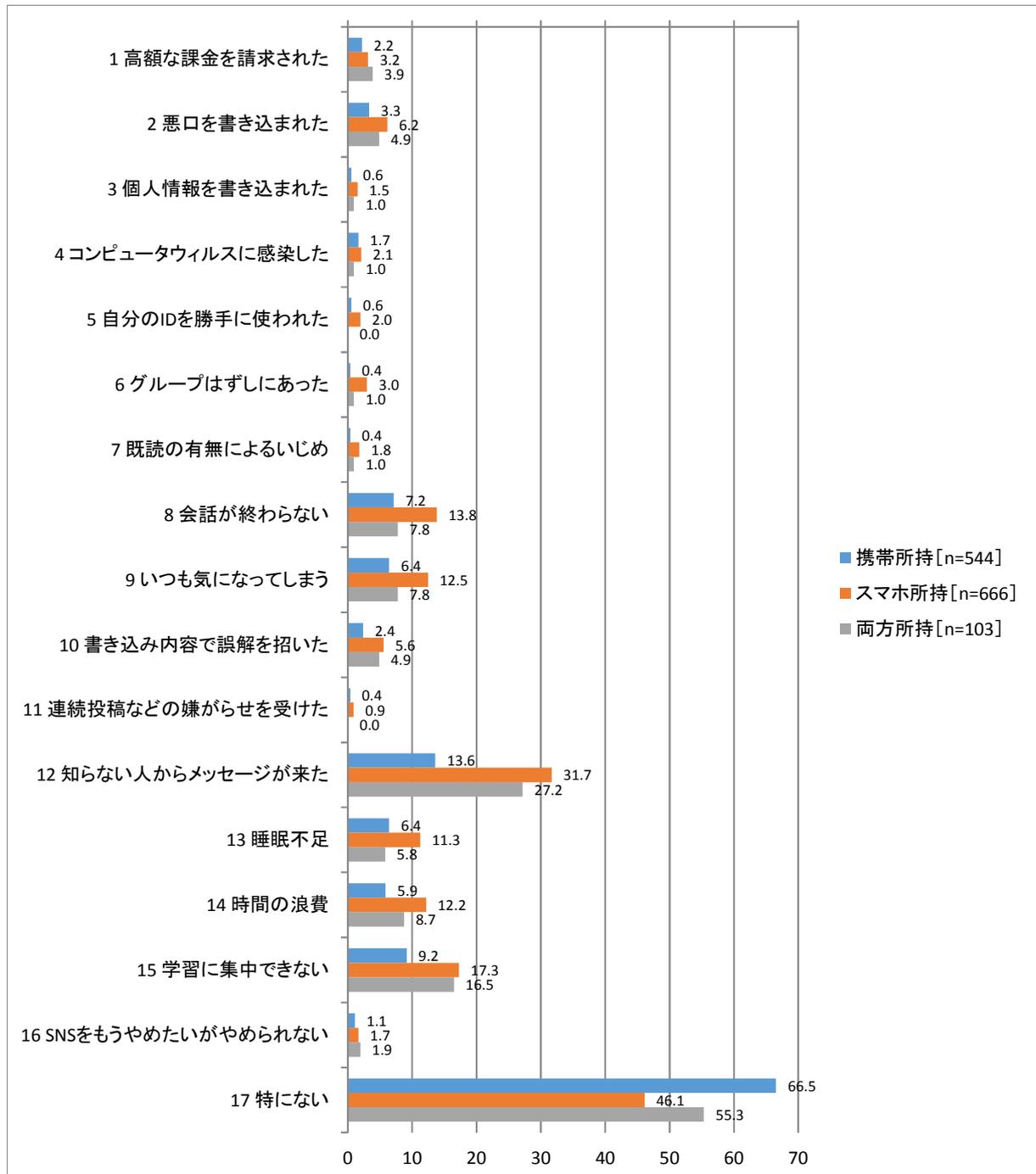
- ・③と同様の傾向を示している。
- ・「ゲームへの課金は禁止」が「悪口や個人情報は書かない」に気を付けているのが5割, 「知らない人と交流しない」が4割を超えている。



※グラフ中の数字は%

【⑤ 実際にあったトラブルや困りごと【複数回答】】

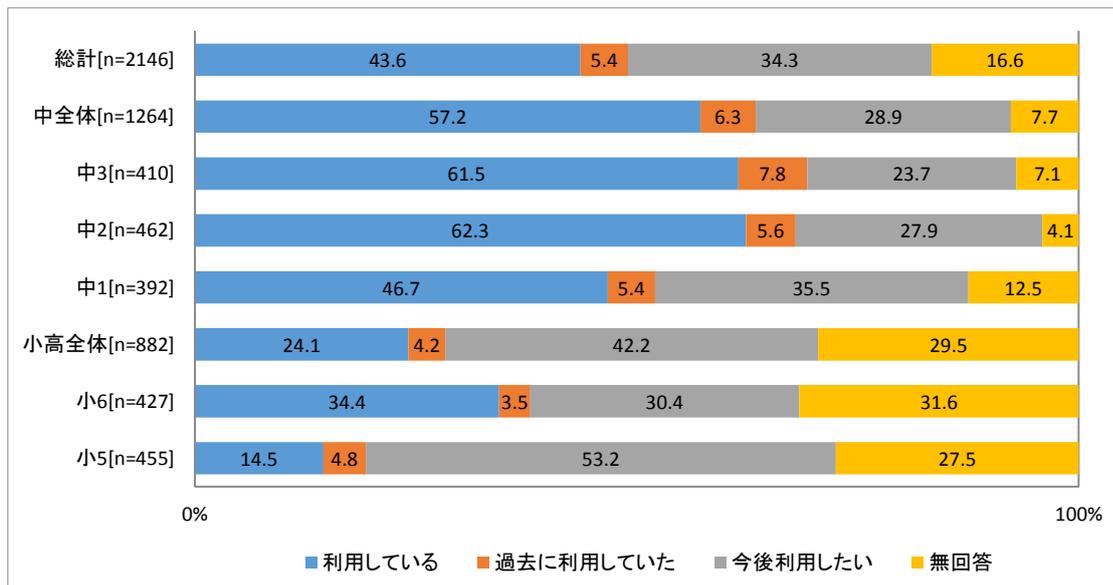
- ・「知らない人からメッセージが来た」がスマホ所持者の31.7%で経験している。
- ・「学習に集中できない」がスマホ所持者で17.3%いる。
- ・「会話が終わらない」「いつも気になる」「睡眠不足」「時間の浪費」が1割を超えている。
- ・ネット上のコミュニケーションでのトラブル，グループはずし，いじめも存在する。



※グラフ中の数字は%

【⑥ SNSの利用状況】

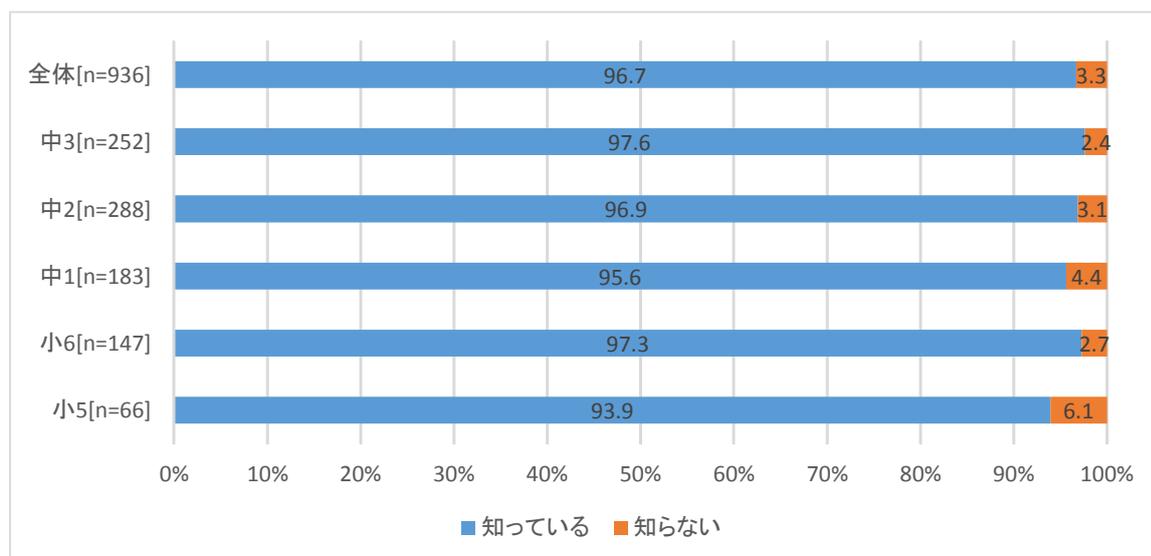
- ・小学生高学年の24.1%、中学生の57.2%がSNSを利用している。
- ・小学生高学年においては、SNSを今後利用したいと考えている児童が42.2%いる。



注：⑦以降，⑥で「SNSを利用している」と答えた936名の内，有効回答数がサンプル数となる。

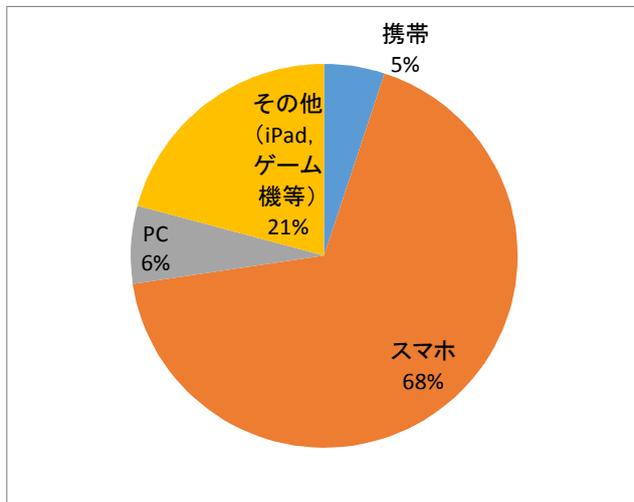
【⑦ SNSの利用について家族の認知】

- ・子どものSNSの利用について，ほとんどの家庭で知っている一方で，全体の3.3%（31人）の家庭では，子どものSNS利用について分かっていない。



【⑧ SNSの利用端末】

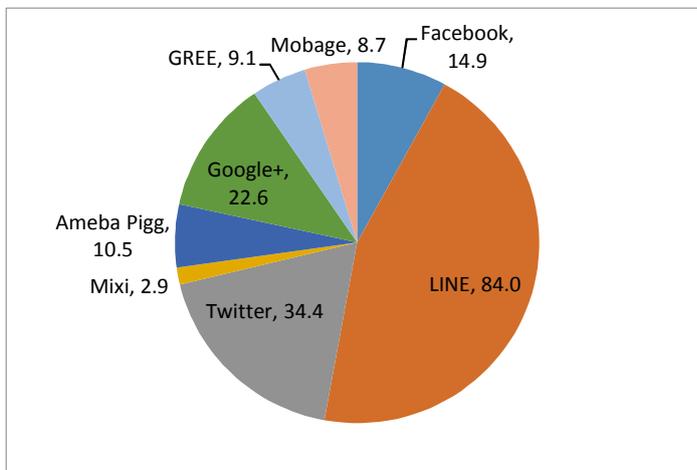
- ・ SNSの利用端末は、スマホが約7割である。
- ・ iPadやゲーム機等でSNSを利用しているのが約2割である。



[n=933]

【⑨ 現在利用している主なSNS [複数回答可]】

- ・ LINEの利用が84%で最も多く、続いてTwitterが34.4%、Google+が22.6%である。
- ・ LINEとTwitterの両方を利用している者が30.8%である。



その他に

- ・ ミーバーズ
- ・ ポケットコロニー
- ・ ドラリーX
- ・ Lobi
- ・ カカオトーク
- ・ Skype
- ・ ニコニコ動画
- ・ ツイキャス

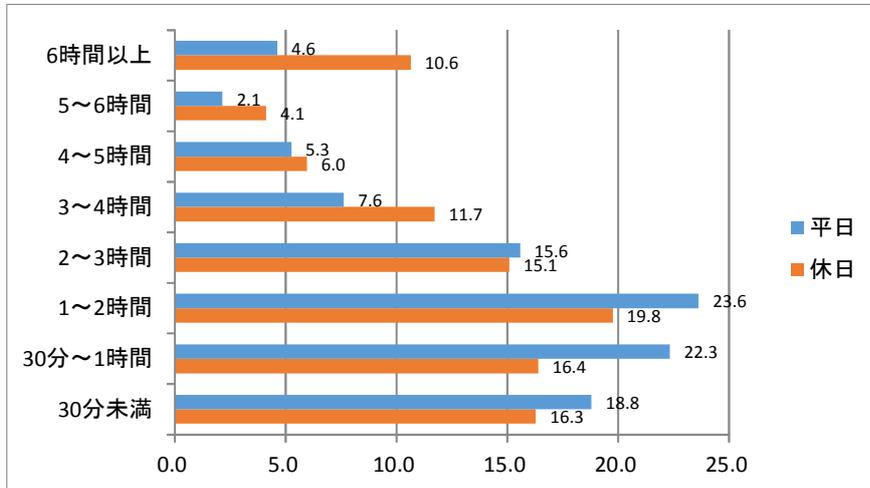
[n=933]

[単位は%]

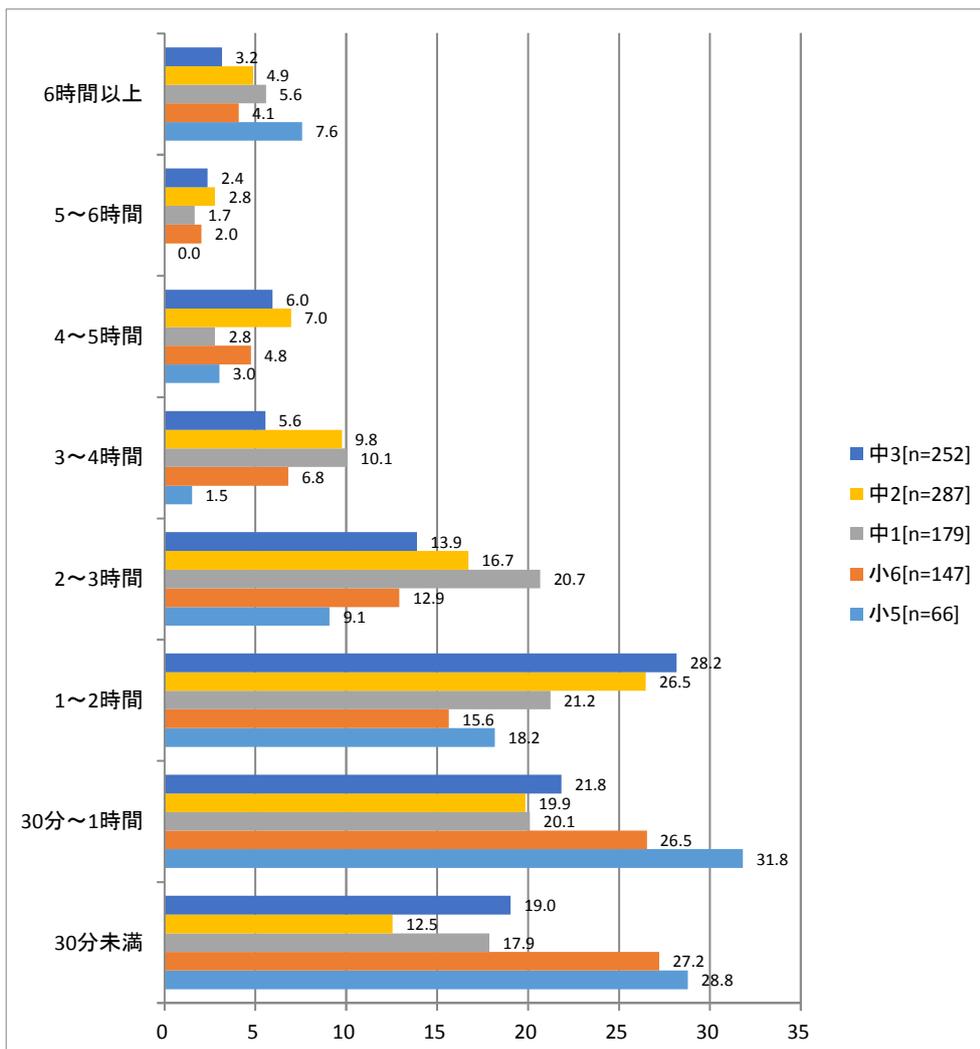
	Facebook	LINE	Twitter	Mixi	Ameba Pigg	Google+	GREE	Mobage
Facebook	14.9	13.3	11.4	1.4	4.2	5.9	3.3	2.9
LINE		84.0	30.8	2.5	8.7	18.3	7.8	6.5
Twitter			34.4	1.8	6.6	11.1	5.0	4.2
Mixi				2.9	1.7	1.8	1.6	1.5
Ameba Pigg					10.5	5.0	3.5	3.4
Google+						22.6	4.2	4.2
GREE							9.1	4.9
Mobage								8.7

【⑩ SNSの利用時間】

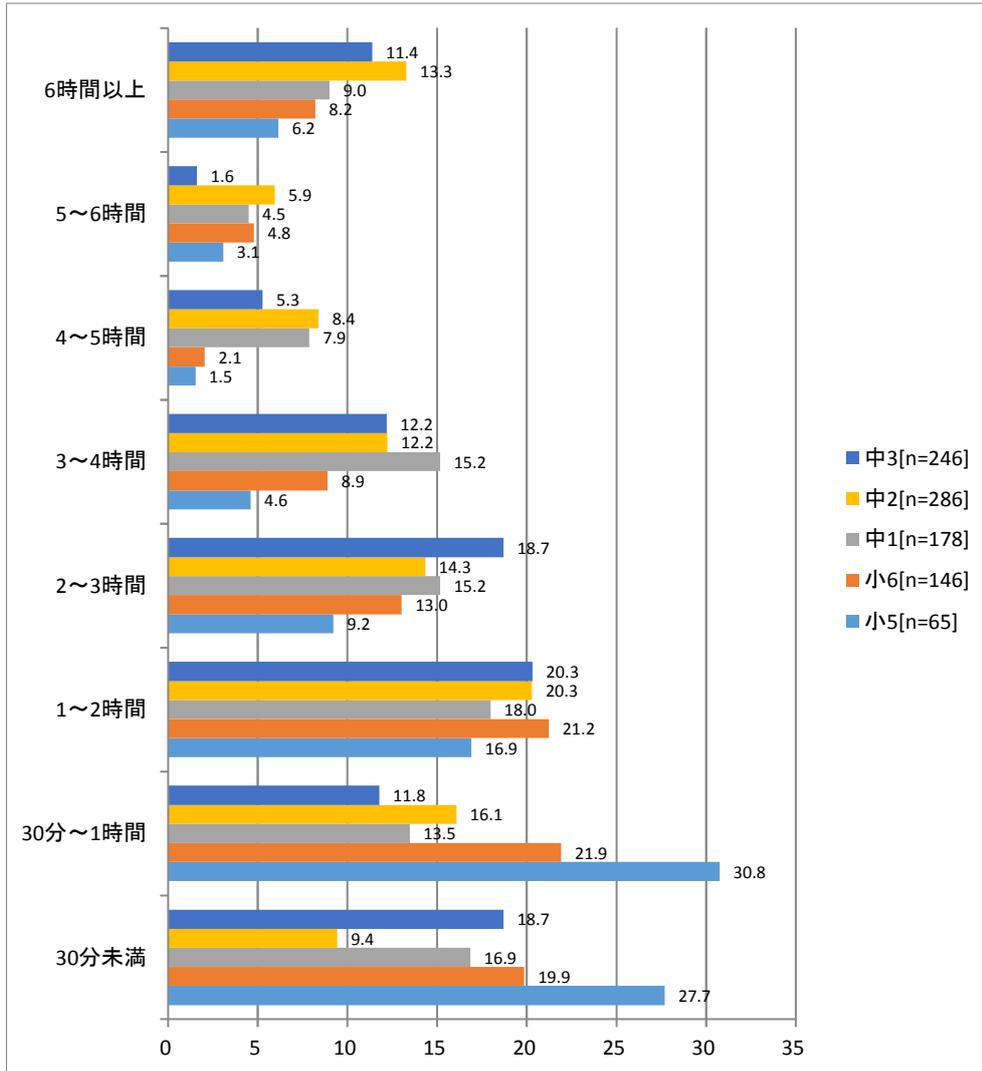
- ・平日・休日共にSNSの利用は1～2時間が最も多い。
- ・休日の利用は3時間以上の利用が平日に比べ増加する。
- ・休日に6時間以上利用する者が10.6%である。



【平日 各学年】



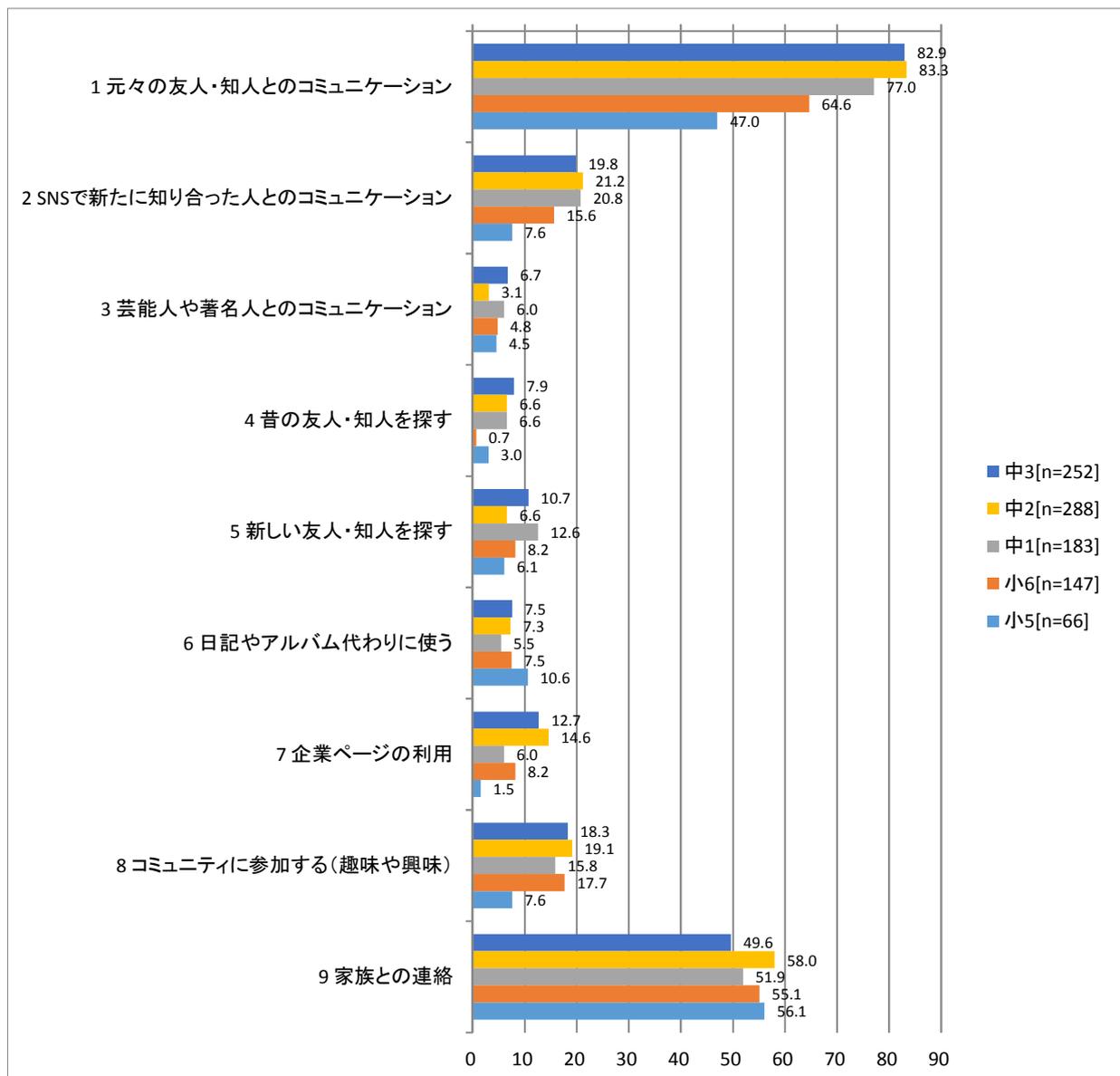
【休日 各学年】



※グラフ中の数字は%

【⑩ SNSの利用目的【複数回答】】

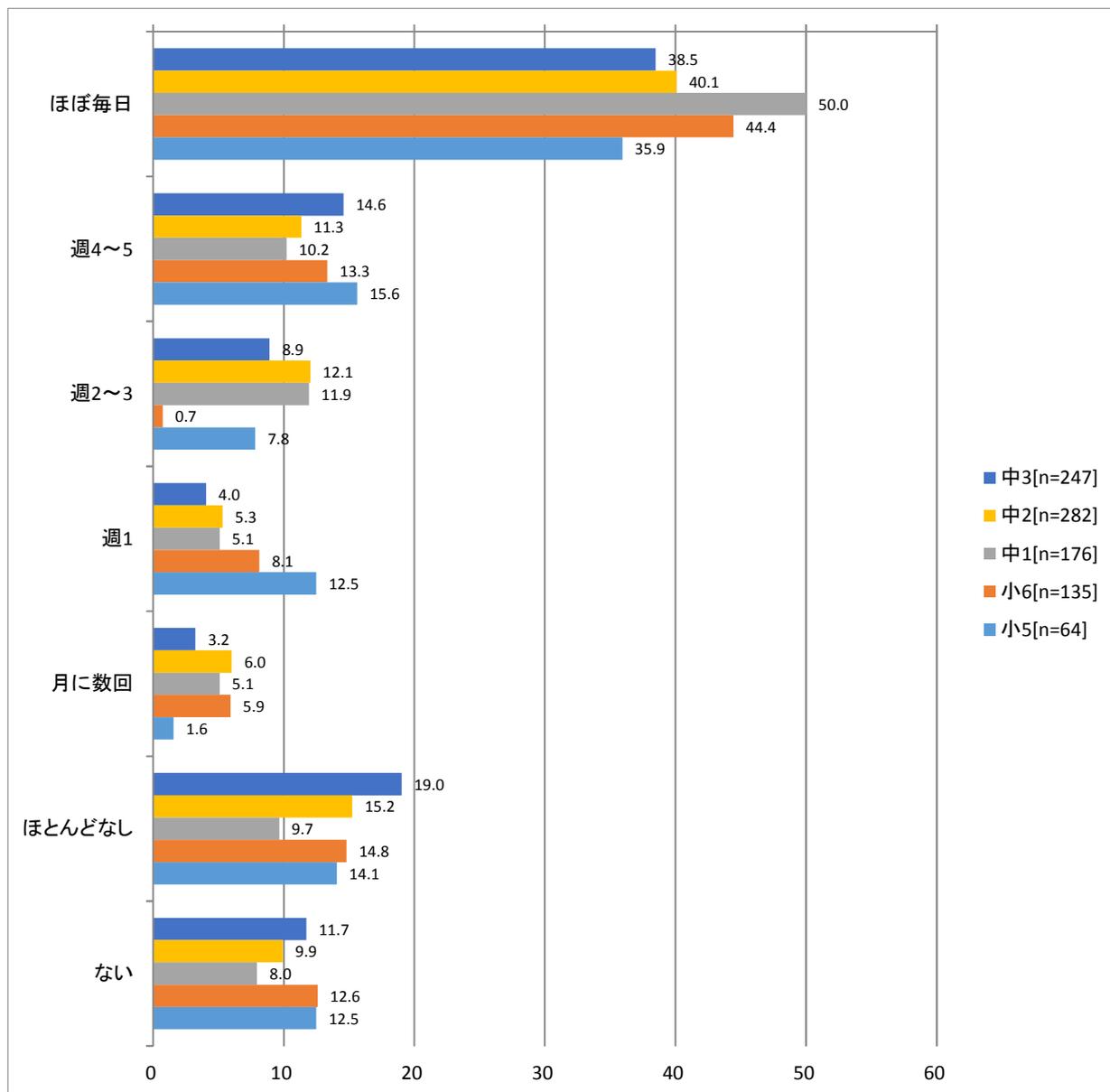
- ・従来の友人・知人とのコミュニケーションを目的とするのが、中学生ではおよそ8割である。
- ・家族との連絡を目的とするのが、およそ5割である。
- ・SNSで新に知り合った人とのコミュニケーションを目的とするのが中学生でおよそ2割である。SNSによって、新たに交友範囲が広がっていると思われる。
- ・その他の意見としては次のようなもの。
 - ・ストレス発散
 - ・小説を読む
 - ・ゲーム
 - ・YouTube
 - ・相手や学校の予定を聞く
 - ・友達との連絡
 - ・メールの代わり



※グラフ中の数字は%

【12 SNSへの書き込み頻度】

・半数を超える児童生徒が、毎日又は、週4～5日の書き込みを行っている。

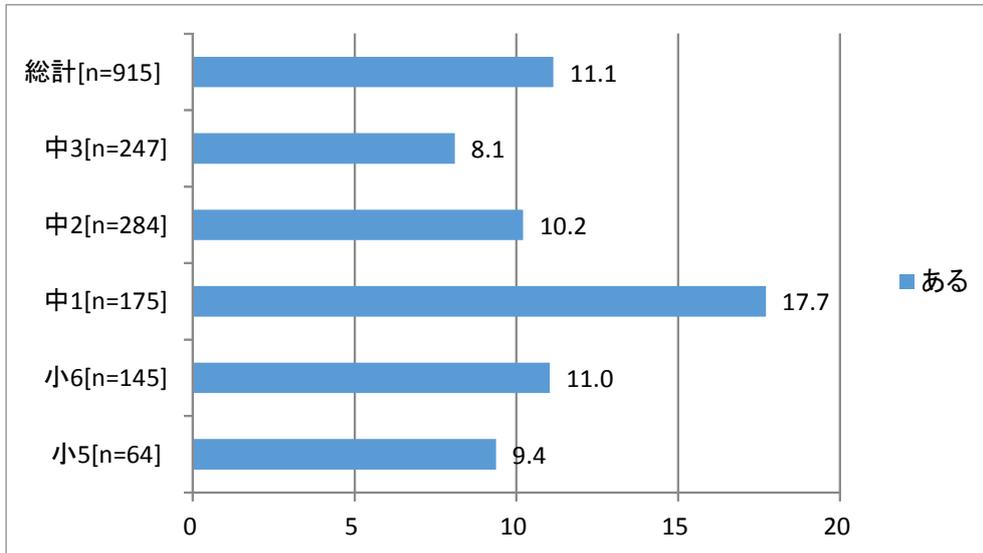


※グラフ中の数字は%

【⑬ ネットで知り合った人に実際に会った経験】

- ・ SNS利用者の内、11.1%が、ネットで知り合った人に実際に会っている。
- ・ 特に、中1では17.7%である。

【会った経験がある割合】



【会った経験がある者の利用端末】

